

メタバースに関する基礎的研究(1)

メタバースに関する認識と性格特性との関連

片岡 祥¹（静岡福祉大学） 石田 徹^{2#} 高木 一²（株式会社ペンシル）

E-mail : kataoka@suw.ac.jp

Introduction

■メタバースの社会的役割：仮想空間でのコミュニケーションと課題解決

- ・メタバースとは、インターネット上の仮想空間でアバターを使い、他者と交流することを指す（日本総合研究所先端技術ラボ，2022）。
- ・ゲームやイベントだけでなく、教育、就労、ひきこもり者支援、地域活性化などの社会課題解決にも利用され始めている（国立研究開発法人化学技術振興機構，2023）。

■メタバースに対する認識の多様性：性別、性格特性、愛着次元による違い

- ・メタバースに対する認識は人それぞれで、期待などのポジティブな見方もあれば、恐れや抵抗感といったネガティブな見方も存在する。これらの認識は性別や性格特性、愛着の枠組みによって異なる傾向があるかもしれない。

目的と仮説

- ▶ メタバースへの認識と性別、性格特性、愛着次元との関連性を明らかにすること

- ▶ Q1.知的好奇心の強さや想像力の豊かさが表れる「開放性」、社交性や積極性の高さが表れる「外向性」が高い人ほど、未知なるもののメタバースに対する期待や受容性が高く、そして不安や抵抗感が低いのではないか？
- ▶ Q2.ネガティブな刺激やストレスの多い環境に影響を受けやすい「神経質的傾向」が高い人ほど、メタバースに対する不安や抵抗感が大きいのではないか？

Method

■調査対象者と調査方法

大学生および社会人47名を対象に質問紙調査（男性23名、女性24名、平均年齢30.2歳 サティスファイサー6名を対象外）

■質問紙

- 1) 5因子性格検査（FFPQ；藤島・山田・辻，2005；5件法） 2) 愛着次元（ECR-GO；中尾・加藤，2004；7件法）
- 3) メタバースの認識に関する項目
 - a) 『仮想空間（メタバース）』にどの程度「期待」を持っているか（7件法） b) 『仮想空間（メタバース）』をどの程度「日常に取り込みたい」か（7件法）
 - c) 『仮想空間（メタバース）』にどの程度「抵抗感」があるか（7件法） d) 『仮想空間（メタバース）』にどの程度「恐怖や不安、懸念」があるか（7件法）

Result

◆メタバースへの認識とBIG5および愛着次元との相関分析を男女ごとに実施

■メタバースへの認識と性格特性との関連

- ・男女共に情動性（神経症的傾向）が高くなるにつれて、メタバースへの恐怖や不安が増す傾向（ $r=.450, p<.05$ ）（ $r=.449, p<.05$ ）
 - ・男性は遊戯性（開放性）が高くなるにつれて、メタバースの取り込み程度が増す傾向（ $r=.458, p<.05$ ）
 - ・女性は遊戯性（開放性）が高くなるにつれて、メタバースへの期待が高まる傾向（ $r=.498, p<.05$ ）
- また、愛着性（協調性）が高くなるにつれて、メタバースへの抵抗感が減少する傾向（ $r=-.440, p<.05$ ）

■メタバースへの認識と愛着次元との関連

- ・男性は親密性の回避が高くなるにつれて、メタバースへの抵抗感が増す傾向（ $r=.435, p<.05$ ）
- ・女性は親密性の回避が高くなるにつれて、メタバースへの恐怖や不安が増す傾向（ $r=.421, p<.05$ ）

表1：メタバースへの認識とBIG5、愛着次元のとの相関係数（男女別）

	男性（ $n=23$ ）	仮想空間（メタバース）に対する項目			
		期待	取り込みたい程度	抵抗感	恐怖や不安、懸念
FFPQ	情動性	-.233	-.188	.231	.450*
	外向性	.290	.254	.066	-.063
	統制性	.003	.124	-.196	-.144
	愛着性	.222	.303	-.135	.083
	遊戯性	.343	.458*	-.070	-.132
ECR-GO	関係不安	-.153	-.146	.383 [†]	.384 [†]
	親密性回避	-.064	-.339	.435*	.275
	女性（ $n=24$ ）	仮想空間（メタバース）に対する項目			
		期待	取り込みたい程度	抵抗感	恐怖や不安、懸念
FFPQ	情動性	.040	.030	.202	.449*
	外向性	.007	.206	.020	-.300
	統制性	.312	.274	-.032	.374 [†]
	愛着性	.030	.089	-.440*	-.304
	遊戯性	.498*	.322	-.030	-.074
ECR-GO	関係不安	-.048	.048	.302	.380 [†]
	親密性回避	.141	-.196	.084	.421*

Consideration

- ✓ 男性は開放性とメタバースの受容性に、女性は開放性とメタバースへの期待に正の関連があることが示唆された（仮説1を部分的に支持）
➡新しいアイデアや技術などに進取的な人ほど、メタバースへの期待が強く、また未知の事象を受け入れる姿勢が強いと考えられる
- ✓ 男女共に神経質的傾向とメタバースへの恐怖や不安感に正の関連があることが示唆された（仮説2を支持）
➡新奇的、不確実性の高い事象に対してリスクや潜在的な問題への杞憂、また緊張感が高まりやすい人ほどメタバースへの恐怖や不安が強いと考えられる
- ✓ 男性は親密性の回避とメタバースへの抵抗感に、女性は親密性の回避とメタバースへの恐怖や不安に正の関連があることが示唆された
➡仮想空間内は物理的な距離はないが交流や関係が深まるため、現実世界と同様に対人関係の構築や維持が不安や抵抗感に繋がると考えられる

単一特性との関連に限られるものの、メタバースに対する認識には個人の性格特性や愛着次元が関与しており、メタバースに対する認識には男女差も存在する可能性が示された